



Waldorf Astoria Shanghai on the Bund

ウォルドルフ アストリア上海「Waldorf Astoria Shanghai on the Bund」は「WALDORF」ブランドとしてアジア初進出の場を中国・上海に選び、2010年に満を持してオープンした。手前がヒストリカル棟「旧館 Heritage Wing」で、背後にタワー棟「新館 Tower Wing」が確認できる



巨大な地下空間を創造して設けた半地下スタイルのオールデイダイニング「The Grand Brasserie」。右手にダイニングを見下ろすメザニンがあり、回廊スタイルのラウンジ「Peacock Alley」を用意して両ウィングの行き来を容易にしている



ヒストリカル棟「旧館 Heritage Wing」は1910年に建てられた歴史的な「上海總會」(上海クラブ)を手塩にかけてホテルに改装した



旧館から望むモダンなタワー棟「新館 Tower Wing」。両ウィングの連絡部分は巨大な地下空間を創造して半地下スタイルの「The Grand Brasserie」を設けている



新館 Tower Wing から見た旧館への連絡部分。階下の「The Grand Brasserie」経由でも、そのまま「Peacock Alley」からでも旧館に行き来ができる



ダイニングを見下ろすメザニンにある回廊スタイルのラウンジ「Peacock Alley」



筆者 小原 康裕
国際ホテルジャーナリスト

慶応義塾大学法学部法律学科卒。
1974年 Munich Re 入社。
2001年投資顧問会社原健設立、
代表取締役 CEO。
JHRCA、日本ホテルレストランコンサルタント
協会専務理事。
SKAL International Tokyo、
Professionnels du Tourisme 会員。
JARC、日本宿泊施設関連連協会
アドバイザーボードメンバー。

www.jhrca.com/worldhotel/?cat42
www.hoteresonline.com
<https://www.facebook.com/yasuhiro.obara.16>

Waldorf Astoria Shanghai on the Bund

ウォルドルフ アストリア上海「Waldorf Astoria Shanghai on the Bund」(以下、WA/上海)は「WALDORF」ブランドとしてアジア初進出の場を中国・上海に選び、2010年に満を持してオープンした。上海の外灘バンド地区はペンシユラ上海をはじめ、多くの海外ラグジュアリーホテルが進出を競う激戦区であるが、ウォルドルフがコロニアルスタイルの建物を改修して参入した。1910年に建てられた歴史的な「上海總會」(上海クラブ)を手塩にかけて改装してヒストリカル棟「旧館 Heritage Wing」とし、

旧館のネオクラシックスタイルの建物に隣接してモダンなタワー棟「新館 Tower Wing」を新設した。

WA/上海は非常にユニークな構造を採用している。正面エントランス車寄せはタワー棟にあり、レセプションとコンシェルジュデスクも此方にある。ヒストリカル棟への連絡部分は巨大な地下空間を創造してホテルの中心部とし、半地下スタイルのオールデイダイニング「The Grand Brasserie」を設けている。ダイニングを見下ろすメザニンには回廊スタイルのラウンジ「Peacock Alley」を用意して、両ウィングの行き来を容易にしている。

WA/上海は1920年代の租界時代の建築物が残る外灘バンド



中国料理の「蔚景閣 Wei Jing Ge」のレセプション。上海料理や広東料理をはじめ中国各地の本格料理が楽しめる



上海総会のクラブメンバーたちが雑談に花を咲かせたクラシカルなバー「Long Bar」。当時、カウンターの長さは極東一を誇った



上海租界時代の華やかなサロンの系譜を持つ「Salon de Ville」はアフタヌーンティーのゲストで賑わう



メインダイニング「Pelham's」。上海クラブの創設者、Sir Warren Pelham の名を冠して開業したレストランだ



階下にあるスパ施設「Waldorf Astoria Spa」のゴージャスなエントランス。VIPスイートを含め8室のトリートメントルームを備えている



当時の上流社会の雰囲気を感じられるゴージャスなスイミングプール

の中心に、スイートを含め両ウィングを合わせた全 260 室を擁して建っている。今回は旧館 Heritage Wing にあるトップスイート「Waldorf Deluxe River Suite」をご紹介したい。約 95㎡の広さを持ち、浦東側の超高層ビル群を望み、租界時代のオールド上海の雰囲気随所に残す貴重なスイートである。旧館の上海クラブ側にはメインダイニングの「Pelham's」、中国料理の「蔚景閣 Wei Jing Ge」、当時極東一の長さを誇ったカウンターの「Long Bar」など、非常にクオリティーの高いレストランを提供している。特に「Pelham's」は上海クラブの創設者、Sir Warren Pelham の名を冠して開業したレストランで、Plate Michelin を 2018/19

に獲得している。スパ施設「Waldorf Astoria Spa」はアジア・パシフィックで最初に開設したスパで、VIP スイートを含め 8 室のトリートメントルームを備えている。

「外灘」という名称は、「外国人の河岸」を意味し、この一帯は 20 世紀前半にかけての租界地区（上海租界）であり、当時建設された西洋式高層建築が多く建ち並んでいる。官庁と銀行の豪壮な建物が多いうが、WA/上海は上海クラブの名の通り瀟洒な館といった風情が印象的だ。当時の華やかなサロンの系譜を持つ「Salon de Ville」、上海総会のクラブメンバーたちが雑談に花を咲かせたクラシカルなバー「Long Bar」など、上海租界が遺した歴史の残照が心に沁みる。

RWaldorf Astoria Shanghai on the Bund



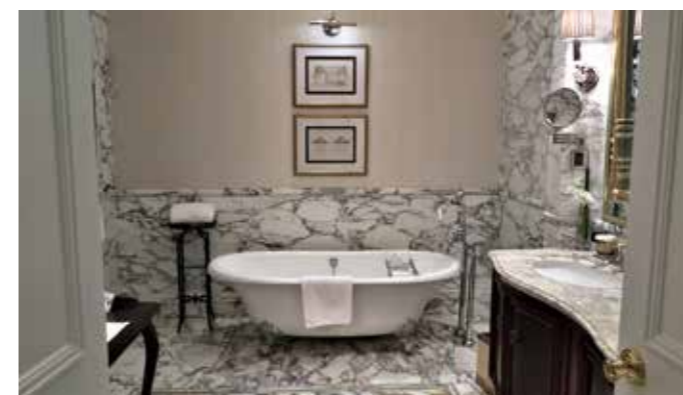
旧館 Heritage Wing にあるトップスイート「Waldorf Deluxe River Suite」のリビングルーム。約 95㎡の広さを持ち、浦東側の超高層ビル群を望み、租界時代のオールド上海の雰囲気随所に残す貴重なスイートである



クラシカルな天蓋カーテンを施した「Waldorf Deluxe River Suite」のベッドルーム



シャンデリアが煌めくリビングからベッドルーム方向を望む



気品あるクラシカルなバスルーム



オールド上海の歴史を感じさせる旧館の館内廊下